

## 2017 年度日本農業気象学会東北支部大会 日程とプログラム(案)

日程 平成 29 年 8 月 24 日 (木) 12:00～ 8 月 25 日 (金) 12:00

会場 山形大学農学部 (山形県鶴岡市若葉町 1-23) 鶴岡駅から徒歩 15 分

### 内容

8 月 24 日 (木)

1. 支部評議員会 (12:00～13:00)
2. 講演会 (13:30～14:30)  
「東北の農業気象の課題 (仮題)」 (東京大学 教授 小林和彦 氏)
3. 一般研究発表会 (14:30～16:30)
4. 総会 (16:30～17:00)
5. 2017 大会実行委員会 (17:00～17:30)
6. 情報交換会 (18:30～)

8 月 25 日 (金)

1. 現地視察 (9:00～12:00)

### 会場：

8 月 24 日 (木)

支部評議員会・一般研究発表会・総会

山形大学農学部 (山形県鶴岡市若葉町 1-23)

情報交換会

滝水亭 (山形県鶴岡市末広町 5-24) 会費 5400 円

8 月 25 日 (金)

現地視察

9:00 山形大学農学部集合

9:20 水田農業試験場到着→視察 (温暖化に対応した水稻の安定生産技術の開発に関する研究など)

10:20 水田農業試験場出発

10:40 庄内産地研究室到着→視察 (東北日本海側におけるカンキツ類の適応性に関する研究など)

11:40 庄内産地研究室出発

12:00 鶴岡駅到着 (必要であれば途中で庄内空港・庄内観光物産館の高速バス停留所で下車可能)

## 一般研究発表プログラム

日時：8月24日（木）14時30分～16時30分

座長 程 為国

1. 単棟ハウスにおける換気方法の違いが換気速度とハウス内気温環境に及ぼす影響  
○伊藤大雄（弘前大農生）・石田祐宣（弘前大院理工）
2. 東北地方における晩霜の将来予測  
○眞崎良光・野尻幸宏（弘前大院理工）
3. 水稲の面的出穂期予測の2017年度への適用結果について  
○川方俊和（農研機構 東北農研）
4. 青森県における水稲移植栽培と乾田直播栽培の収量安定性の比較  
○木村利行（青森県産業技術センター農林総合研究所）

休憩（10分）

座長 中嶋美幸

5. 放線菌を含む活性水・牛糞堆肥の散布によるニンニクに寄生するイモグサレセンチュウの防除  
○皆川秀夫・林 祐太・田中勝千（北里大学獣医学部）、  
庄司勝義（北里大学獣医学部 附属 FSC 八雲牧場）
6. 三陸復興作物「姫かりふ」の作型と収穫期予測  
○岡田益己、松嶋卯月（岩手大学）
7. 近年の温暖化傾向に伴う水稲品種の生育の変化  
○長谷川利拓（農研機構 東北農研）
8. 植物生理的な不均一地表面が乱流特性に及ぼす影響  
坂井七海・○小森大輔（東北大学大学院環境科学研究科）

### 一般研究発表にあたってのお願い

※今回の一般研究発表時間は質問時間込みで1人13分です。発表は10分、質疑に3分あてられるようにして下さい。

※パソコン発表用の液晶プロジェクターとMSパワーポイント内蔵のノートパソコンをご用意いたしますので、ご利用下さい。MSパワーポイントでご発表される方は、USBメモリーをご持参下さい。プロジェクターに直接、接続される方はノートPCをご持参の上、接続して下さい。

※講演要旨は、会誌「東北の農業気象」に掲載します。後日、編集幹事にご提出下さい。当日、ご用意下さる方は、参加予定者の数割増しを、会場まで、ご持参願います（参加予定者は、現在のところ17名です）。